

市長室から

お答えします

京成成田駅東口の バリアフリー化

Q 京成成田駅の東口(市役所方面の出入口)には、上りのエスカレーターはありますが、下りのエスカレーターはありません。また、上下のエレベーター也没有。高齢者やスーツケースなどの大きい荷物を持った旅行者が、階段の途中で休みながら苦勞して下りていく姿をよく見かけます。対応策はないのでしょうか。

A 京成成田駅東口のバリアフリー化については、多くの皆さんから要望があり、現在、整備に向けて設計を進めています。

具体的には、駅改札から東口の歩行者デッキまで、下り用エスカレーターを増設するとともに、歩行者デッキと東口駅前広場を結ぶエレベーターの設置を計画しています。これらの施設が全て整備されると、駅改札から東口駅前広場までの区間がバリアフリー化されます。

全ての利用者にやさしい連絡通路の整備に向けて、取り組みを進めていきますので、完成までもう少しの間お待ちください。

※くわしくは市街地整備課(☎20-1561)へ。

このコーナーでは、これまで「市長への手紙」などを通じて寄せられた意見・要望のうち、問い合わせの多いものについて、市の取り組みや考え方などをQ&A方式で紹介しています。

消費生活相談

Q&A

高値での買い取り話にご注意を

Q 宝飾品の販売業者らしき差出人から封筒が届き、中にはダイヤモンドの購入申込書が入っていました。その後、宝飾品の買い取り業者から電話があり、「ダイヤモンドの購入申込書が入った封筒が届いていないか。申込書が届いた人だけしか買えないので代わりに買ってほしい。購入額の倍額で買い取る」と言われました。信用できるでしょうか。

A ダイヤモンドを購入し、お金を払った後に、宝飾品の販売業者・買い取り業者と連絡が取れなくなるケースがほとんどです。購入したダイヤモンドの品質は劣悪で、一度お金を払ってしまうと取り戻すのが極めて困難なため、むやみに買ってはいけません。

販売業者とは違う業者が現れ「高値で買い取る」などと誘い、消費者に高額な商品や権利(株や社債)を購入させるトラブルが、高齢者を中心に増加しています。被害を防ぐためにも、次のことを心掛けましょう。



- うまい話を持ち掛けられても、きっぱり断る
- 留守番電話機能がある場合は利用し、必要な電話だけ掛直す
- 万が一勧誘の電話に出てしまっても長話をせず、早めに切る
- 被害者のほとんどが高齢者であることから、日ごろから家族や周囲の人たちが見守る
- 被害に遭ったり、疑わしく思ったりした場合は、できるだけ早く消費生活センターへ相談してください。

※くわしくは消費生活センター(☎23-1161)へ。